

# パプリカのミネラル含有量

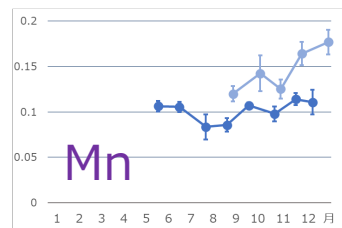
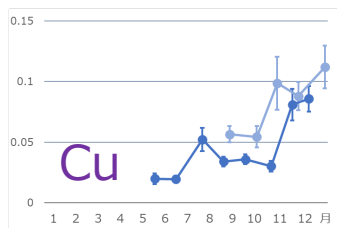
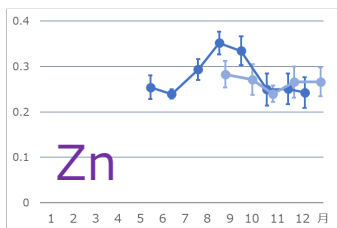
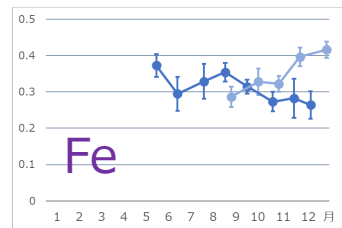
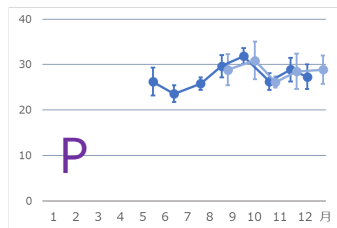
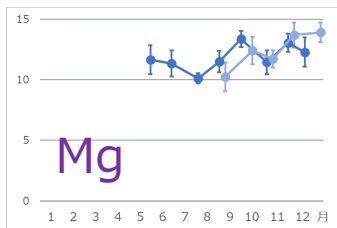
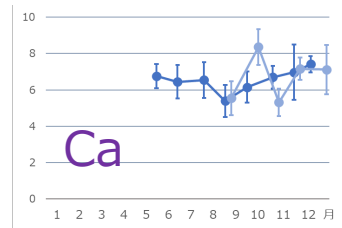
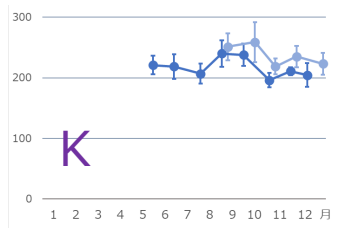
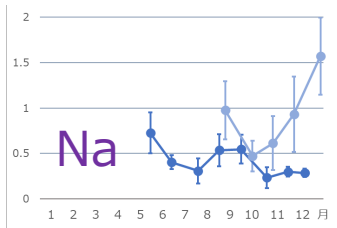
## －施設園芸の養液栽培でも収穫時期により変化－

### 成果の特徴

- 施設園芸で養液栽培されたパプリカのミネラル含有量の変化を明らかにしました。
- 東日本大震災の復興事業として、パプリカなどの施設園芸の取り組みが行われています。
- 一部のミネラルは軽度不調緩和と強い相関が報告されています。

### 成果の内容

パプリカの代表的な機能性成分であるカロテノイドの種類や含有量は、品種（色）で大きく異なりますが、ミネラルは品種より収穫時期の影響が大きいことがわかりました。



●:2014年産、●:2015年産、縦軸はmg/100g生重当たり  
いずれの年もパプリカ5品種の平均（赤2、オレンジ1、黄2品種）

### 想定される用途・連携希望先

パプリカの高温障害を低減するための施肥や養液管理への活用も期待されます。

### 参考

- 進藤、石川(2023)、日本食品科学工学会誌**70**(11)、555-563.
- 復興庁・農林水産省 実証研究「被災地の復興のための先端技術展開事業」で収集した試料を用いて行いました。
- 本研究の一部は、農研機構 高度分析研究センターの施設および設置機器を用いて実施しました。